2025 年 3 月 3 日

各位

わらべや日洋ホールディングス株式会社

当社グループ最大の伊勢崎工場が稼働

わらべや日洋ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：辻英男）は、当社の主力商品である米飯の中で、存在感が増しているチルド商品を中心に製造する伊勢崎新工場（群馬県伊勢崎市）を、2025 年 3 月 1 日より稼働いたしました。

10 年ぶりの米飯新工場

伊勢崎新工場は、当社グループ最大規模の工場として、高品質で鮮度保持に優れたチルド商品に加え、おにぎりや寿司などの米飯製品の製造を開始いたしました。新工場としては、昨年 3 月に調理麺専用工場として稼働した入間工場に続くものであり、米飯工場としては 2015 年に稼働した岩手工場以来、10 年ぶりとなります。

４つのチルド製造ライン

伊勢崎新工場では、大型工場ならではの広さを活かし、「焼く・揚げる・炒める・トッピング」の４つのチルド製造ラインを効率的なレイアウトで設置し、高品質な商品を効率的に製造できる体制を整えました。

当社グループは、「安全・安心」と「価値ある商品・サービス」の提供を通じて、お客様の健康で豊かな食生活に貢献するという理念のもと、持続可能な事業運営を推進してまいります。

伊勢崎工場の概要

運営	わらべや日洋食品株式会社 （わらべや日洋ホールディングス株式会社 100%出資会社）
所在地	群馬県伊勢崎市戸谷塚町 48-1
延床面積	21,374 ㎡
生産品目	弁当、おにぎり、寿司 等

以 上